

行政財産目的外使用許可申請書 (記載例)

令和〇年 〇月 ××日

(宛先) 岡崎市水道事業及び下水道事業管理者

(申請者) 住所又は所在地 岡崎市〇〇町一丁目2-3  
 氏名又は名称 〇〇株式会社  
 及び代表者氏名 代表取締役 岡崎 太郎  
 担当者名及び連絡先 ( 岡崎 次郎 0564-12-3456 )

下記のとおり行政財産を使用したいので、許可してください。

押印不要です

記

- 1 手続区分 (該当するものに○)  
 (  新規  更新 )

区分：土地、建物 等  
 種目：水道用地、畑、雑種地 等

- 2 使用物件

区分	所在及び施設名称	種目	数量
土地	岡崎市〇〇町5-6 (××浄水場) (1か所の場合) または 別紙内訳書のとおり (複数の場合)	水道用地	123 m <sup>2</sup>

- 3 使用目的  
 〇〇装置設置のため

使用目的や設置するものの数量等を  
 わかりやすくご記入ください。

※使用部分は別紙のとおり

使用部分がわかる図面等  
 を添付してください

- 4 使用希望期間  
 令和〇年 〇月 〇日から 令和〇年 〇月 〇日まで

使用目的により期間が異なります。  
 事前にご相談ください。

- 5 使用料の全部又は一部免除を受けようとする場合にあっては、その理由  
 例 公共事業の用に供するため 災害応急対策に必要な物資の備蓄倉庫を設置のため  
 上空占有のため 災害応急対策に必要な物資の備蓄倉庫を設置のため 等

使用料の免除の申請の場合はその理由をご記入ください。

- 6 誓約事項

次に掲げる事項について誓約します。

- (1) 私は、自己又は役員等 (法人の場合は役員、団体の場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与する者をいう。) が岡崎市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団又は同条第2号に規定する暴力団員に該当せず、将来においても該当いたしません。
- (2) 私は、(1)の該当の有無を確認するため、岡崎市から照会に必要な個人情報の提出を

求められたときは速やかに提出し、警察へ情報提供することに同意します。

- (3) 私は、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより市が行う一切の措置について、当方が不利益を被ることとなっても、異議、苦情の申し立てはいたしません。